



すみれの丘

気田小学校
学校だより
2月号



校長先生から子供たちへ（2月朝会）

相手がつらいと思ったら、「いじめ」です。

みなさん、「鬼ごっこ」をやっている絵
を見てください。

この中で、「ぼくばかり捕まえるから嫌
だよ」と言っている子がいます。もう一方
では「楽しいから、いいじゃん」と言っ
ている子がいます。次にスマートホンで自
分たちの写真を撮っている絵を見てくだ
さい。この中で「2人で撮って嬉しいか
ら、みんなにlineで送ろう」と言っ
ている子がいます。しかし、一方は「みんな
に見られるのは嫌だ」と言っています。

この絵の中に出てくる「いいじゃん」と
言っている子や「みんなにlineを送ろう」と
言っている子は、「いじめ」をしているな
んて思っていませんね。でも、これは両方とも「いじめ」になります。「そんなつもりは
なかった」「そんなの知らなかった」、場合によっては、気軽に言っていたため言ったこ
とも忘れてしまって「そんなこと言っていない」と思うこともあるかもしれません。

しかし、「いじめ」というのは、言ったりやったりした子がどのように思っても、言わ
れたりやられたりした子が「嫌だなあ」「困るなあ」「悲しいなあ」「辛いなあ」と感じたら
「いじめ」です。

先生たちは、「いじめ」は絶対に許しません。嫌な思いをした子がいれば、当然その子
の味方をします。そして、相手に注意をします。しかし、注意されると「そんなの知ら
なかった」とか「そんな事言っていない」だから「自分は悪くない」と思うかもしれま
せん。ですが、先ほども説明した通り、「いじめ」とは、された方が「いじめ」と感じたら
「いじめ」なのです。だから、そういう時には、「自分は悪くない」ではなく、「気が
付かないうちに嫌な思いをさせてしまったかもしれない。ごめんなさい」と素直に謝っ
てほしいと思います。

そして、友達は何をされると嫌なのかを覚えて、二度と同じことをしないことが大切で
す。

そうすれば、気田小の子たちは合言葉通り「笑顔と感謝」で生活を送ることができま
す。気付かないところで「いじめ」をやってしまったと知ったら、素直に謝って気持ち
いい生活を送ってください。



お知らせ

愛育会関係のお知らせ

◎「静岡県 PTA 新聞」の購読を希望される方は、学校でまとめて申し込みますので、3月6日（月）までに担任にお知らせください。



6年生の子供たちのために

今年度も、気田小学校学校運営協議会会長の山崎様より、卒業のお祝いとして、6年生に「手作りの風車」のプレゼントをいただきました。

**「逆風でも動くよ 順風ならもっと動くよ
無風なら自分で動こう」**

素敵なメッセージも添えられていました。
山崎様、ありがとうございました。



🌸 🌸 今月の子供たちの様子 🌸 🌸



【百人一首大会】

3年ぶりに全校で百人一首大会が行われました。大会前には、それぞれの教室で熱心に練習している姿が見られました。

大会当日は、集中した真剣な表情、緊張の中、礼を取れた安堵の笑顔、チームの仲間同士で励まし合い喜び合う姿、素晴らしいチームに拍手を送る姿など、気田っ子たちの素敵な姿に感動しました。



6年生卒業記念のフジバカマ

考え、アサギマダラが好むフジバカマの苗を3年生と6年生が植えました。6年生は、卒業記念として植えてくれました。

花が咲くよう大切に育て、秋に、アサギマダラが飛来することを願っています。

【アサギマダラの飛来を願って】

自然豊かな春野町は、渡り蝶であるアサギマダラの通り道であることを学校運営協議会委員の方に教えていただきました。そこで、3年生は、麻舟の学習でアサギマダラについて調べました。



そして、ふるさとの自然を大切にし、気田小学校でもアサギマダラを見られるようにしたいと



フジバカマを植える3年生